

参考様式第30及び参考様式第33の別添 3
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 5 - 7
要綱上の事業名称	(20) 防災行政無線整備
細要素事業名	城内高台団地防災行政無線子局増設工事整備事業
全体事業費	7,288 (千円)

【事業概要、基幹事業との関連性】

東日本大震災の大津波により、防災集団移転促進事業及び災害公営住宅整備事業で整備する新たな城内高台団地内に防災行政無線を整備することにより、団地内の防災対策の向上を図るとともに基幹事業を助長し、「野田村東日本大震災津波復興計画」の基本理念である「安全・安心で活力あるむらづくり」の実現を図るものである。

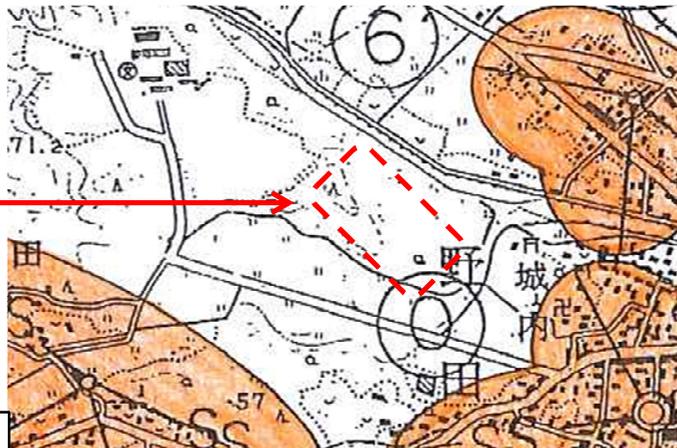
【当面の事業概要】

<平成27年度>

- ・ 工事費 屋外拡声子局 (1本) 7,288千円

【細要素事業の概要を示す図面】

<新設前の城内高台団地付近の音達マップ>



<城内高台団地の概要>

面積 54,956.80㎡

区画数 74戸

- ・ 自主再建住宅20戸
- ・ 災害公営住宅54戸

凡例

- 城内高台団地 (Red dashed line)
- 野田山形線 (Blue dashed line)
- 三陸北縦貫道路 (Green dotted line)

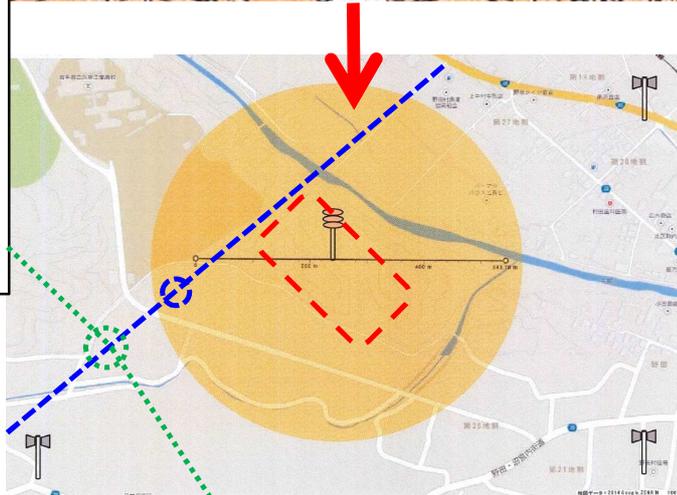
(概ねの位置)

<主要地方道野田山形線の概要>

延長 1,513m (全区画計)

幅員 12.5m

(片側1車線、両側歩道、主要交差点に右折レーン有)



<新設後の城内高台団地及び主要地方道野田山形線の音達マップ>

※位置は地理条件等を考慮し設置

- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添 2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。